

## 2 - 2 東北地方とその周辺の地震活動（1996年11月～1997年4月）

### Recent Seismic Activity in and around the Tohoku District (November,1996-April,1997)

仙台管区気象台

Sendai District Meteorological Observatory, J M A

1996年11月～1997年1月,1997年2月～4月の各3ヶ月間の震央分布図を第1図(a)と(b)に示す。この期間,東北地方とその周辺で発生した有感地震は91回であった。昨年8月11日に秋田・山形・宮城県境付近で発生した地震(M5.9)の余震活動は減衰している。1996年11月～1997年4月,この期間特に顕著な地震活動はなかった。

各期間毎の主な地震活動は次のとおりである。

12月4日00時49分に発生した福島県会津地方の地震(M5.6 深さ146km)では,東北地方から関東地方と中部地方の一部にかけての広い範囲で有感となった。最大震度は茨城県常陸太田市町屋町で震度3を観測したほか,福島県,宮城県などでも震度2を観測した。

12月21日10時28分に発生した茨城県南部の地震(M5.4 深さ53km)では,東北地方から近畿地方にかけての広い範囲で有感となった。最大震度は栃木県日光市中宮祠,今市市瀬川,益子町益子,群馬県板倉町板倉で震度5弱を観測したほか,福島県南部でも震度3を観測した。

1月23日14時44分に発生した岩手県内陸南部の地震(M3.8 深さ10km)では,岩手県から宮城県にかけて有感となった。最大震度は宮城県栗駒町岩ヶ崎で震度3を観測した。この地震の震源は,昨年8月11日から始まった秋田・山形・宮城県境付近の震源域から東側に外れた,比較的地震の少ないところで発生した。

2月6日18時15分に発生した青森県東方沖の地震(M4.4 深さ57km)では,青森県八戸市湊町で震度3を観測した。

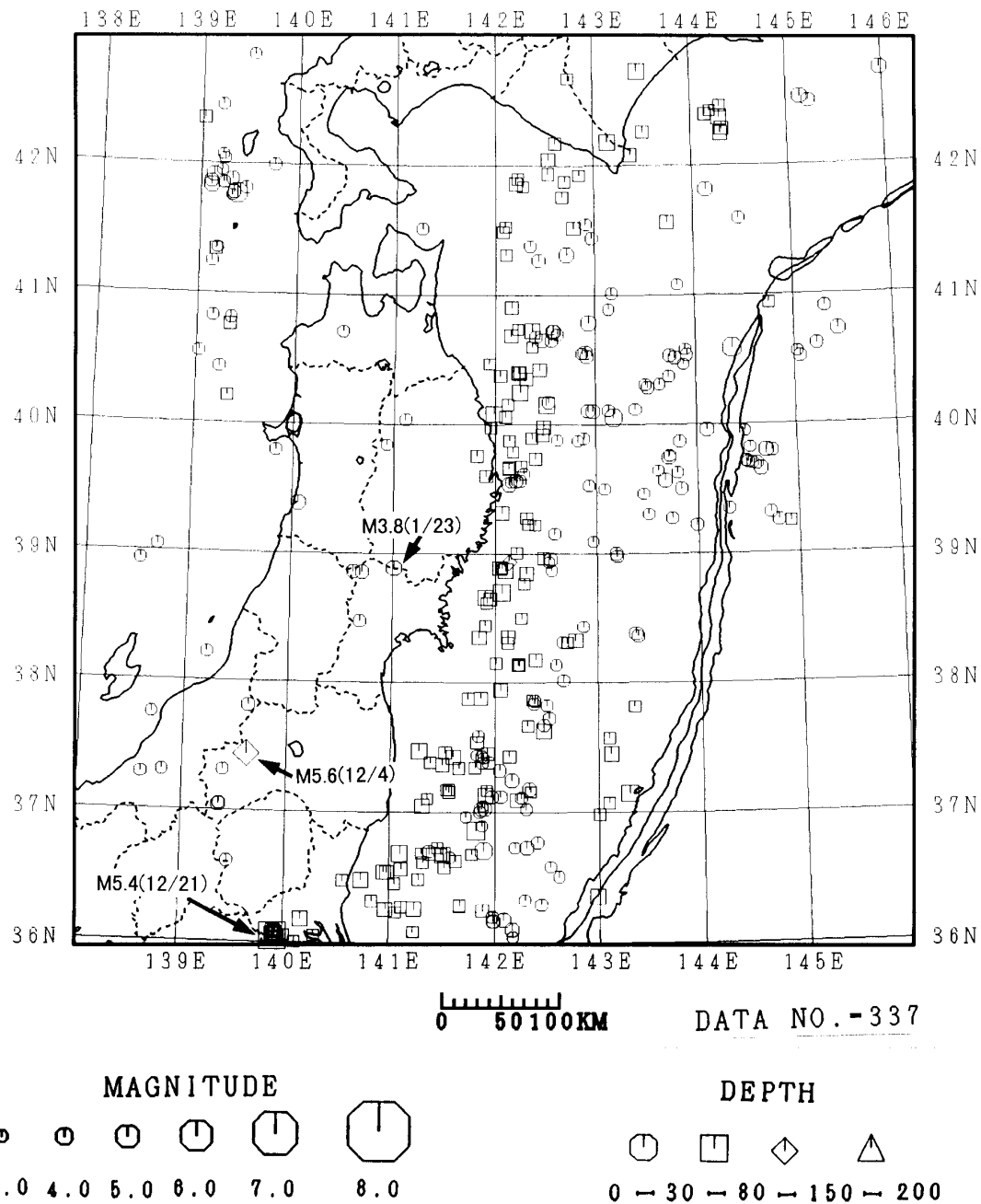
2月20日05時21分に発生した福島県沖の地震(M5.3 深さ86km)では,東北地方から関東地方にかけての広い範囲で有感となった。最大震度は福島県川内村下川内,栃木県今市市瀬川で震度4を観測したほか,福島県,宮城県,茨城県などでも震度3を観測した。

2月20日16時55分に発生した浦河沖の地震(M5.6 深さ45km)では,北海道から東北地方北部にかけての広い範囲で有感となった。最大震度は,北海道浦河町潮見で震度5弱を観測したほか,北海道静内町ときわ,えりも本町,広尾町並木通,青森県五戸町古館,むつ市金曲,二戸市福岡で震度3を観測した。

3月6日15時50分に発生した青森県西方沖の地震(M4.9 深さ34km)では,青森県鱒ヶ沢町本町,深浦町深浦で最大震度3を観測したほか,青森県,秋田県で有感となった。

[ 震央分布図 ] 1996年11月1日~1997年1月31日 (M $\geq$ 3.0, h $\leq$ 200km)

(a)



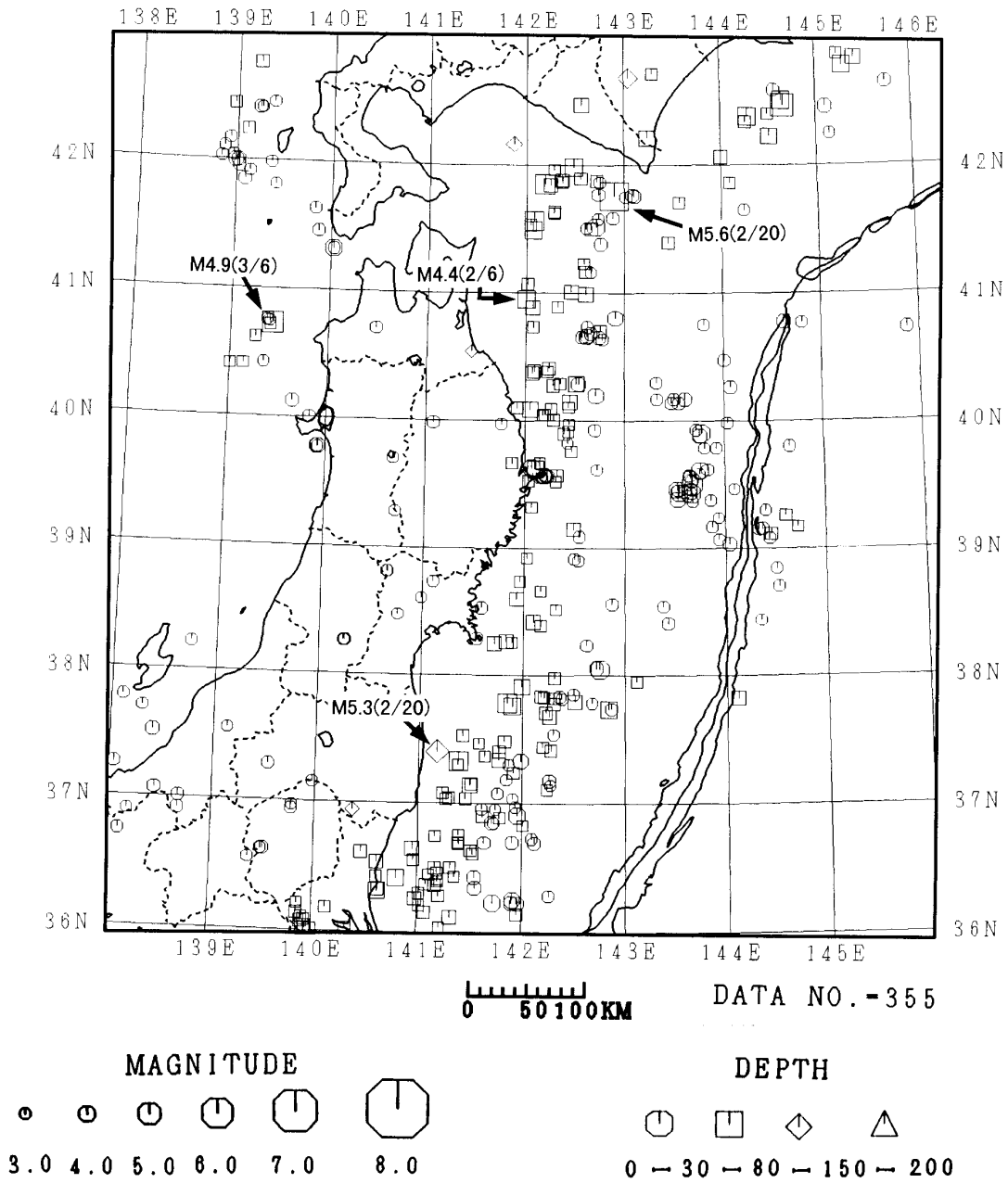
(注) 図中のマークは管内で最大震度III以上及びM5以上の主な地震を示す。

第1図 東北地方とその周辺で発生した地震の震央分布。(a)1996年11月~1997年1月 (M 3.0, h 200km)

Fig. 1 Epicentral distribution of earthquakes in and around Tohoku District. (a) November, 1996-January, 1997 (M 3.0, h 200km).

[ 震央分布図 ] 1997年 2月1日~1997年4月30日 (M $\geq$ 3.0, h $\leq$ 200km)

(b)



(注) 図中のマークは管内で最大震度Ⅲ以上及びM5以上の主な地震を示す。

第1図 (つづき) (b)1997年2月~4月 (M 3.0, h 200km)

Fig. 1 (Continued) (b)February-April, 1997 (M 3.0, h 200km)